

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 3年 6月 25日

大分市長 佐藤 樹一郎殿

提出者

住 所 大分市羽屋新町3丁目2番2号

氏 名 大分家屋解体有限会社

取締役 豊東 竹治

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-544-5533

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 2年度の産業廃棄物

処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	大分家屋解体有限会社
事 業 場 の 所 在 地	大分市羽屋新町3丁目2番2号
事 業 の 種 類	建設業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	4433t	全 処 理 委 託 量	4433t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	3915t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)市役所



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

がれき類

有価物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

② 0

⑧ 0

排出量

自ら中間処理 した量

④ 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

③ 0

項目	実績値
①排出量	3937
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3937
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	3438
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行ふ業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

木くず

有機物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	②	0
-----------------	---	---

排出量	①	415
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0
自ら中間処理した量	④	0

項目	実績値	
①排出量	415	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら埋立処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑪全処理委託量	415	
⑫再生利用業者への処理委託量	0	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	415	
⑭熱回収を行った業者以外の処理委託量	0	

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩	415
自ら中間処理した後 自ら中間処理した量	⑨	0
自ら中間処理により減量した量	⑦	0
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪	415
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑫	0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行った業者 への処理委託量	⑬	0
⑭のうち優良認定 業者への 処理委託量	⑭	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

ガラス陶磁器くず)

有償物量
不要物等発生量

不要物等発生量
自ら直接 再生利用した量

排出量
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

有償物量
自ら中間処理した後 再生利用した量

項目	実績値
①排出量	48
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら中間処理した量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑧全處理委託量	48
⑨自ら中間処理した後の残さ量	0
⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑪中間処理した後の直接及び自ら中間処理した量	48
⑫自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑬自ら中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑭自ら中間処理した後 優良認定業者への処理委託量	0
⑮自ら中間処理した後 再生利用業者への処理委託量	48
⑯自ら中間処理した後 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑰自ら中間処理した後 優良認定業者への処理委託量	0

①のうち再生利用業者への処理委託量	48
②のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
③のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	0
④のうち熱回収を行った量	0
⑤のうち熱回収を行った量	0
⑥のうち中間処理した後 再生利用業者への処理委託量	48
⑦のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑧のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑨のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑩のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑪のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑫のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑬のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑭のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑮のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑯のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑰のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0
⑱のうち中間処理した後 熱回収を行った量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

繊維くず

有償物量

不要物等発生量

排出量
② 再生利用した量
③ 自ら直接処分又は 海洋投入処分した量

項目	実績値
①排出量	6
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑪全處理委託量	6
⑫優良認定処理業者への 處理委託量	0
⑬再生利用業者への処理 委託量	6
⑭熱回収認定業者への處 理委託量	0
⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

自ら直接 再生利用した量
⑧ 0

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 6
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0
自ら中間処理した 後の残さ量
⑥ 0
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 0
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 6
自ら中間処理によ り減量した量
⑦ 0
④のうち熱回收 を行った量
⑤ 0
自ら中間処理によ り減量した量
⑥ 0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 0
⑪ 0
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 0
⑪ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:
廃プラスチック類)

有価物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0

①排出量	24	項目	実績値
②+③自ら再生利用を行った量	0	④自ら中間処理した量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩直接及び自ら中間処理した後の 中間委託量	24
⑪全処理委託量	24	⑫のうち熱回収認定業者への 処理委託量	0
⑬再生利用業者への処理委託量	0	⑭のうち優良認定業者への 処理委託量	8
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0	⑯のうち熱回収を行ふ業者への 処理委託量	0
⑰熱回収を行ふ業者への処理委託量	0		0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:
石綿含有物(レベル3))

有機物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	② 0
-----------------	--------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0
-------------------------	--------

排出量	① 3
-----	--------

項目	実績値										
①排出量	3										
②+③自ら再生利用を行った量	0										
⑤自ら熱回収を行った量	0										
⑦自ら中間処理により減量した量	0										
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0										
⑩全処理委託量	3										
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0										
⑫再生利用業者への処理委託量	0										
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0										
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	0										

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0										
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0										
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩ 0										
自ら中間処理した 後の残さ量	⑪ 0										
自ら中間処理による 減量した量	⑫ 0										
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑬ 3										
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行いう業者 への処理委託量	⑭ 0										
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑮ 0										

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

上段：実績値 下段：目標値	排出量	自ら 再生利用 を行った 量	自ら 熱回収を行った 量	中間処理により 減量する量	自ら 埋立処分又は 海上投棄を行った 量	全処理委託量	優良認定業者 への委託量	認定熱回収 業者への 委託量	認定熱回収 業者への 委託量
燃え殻									
汚泥									
廃油									
廃酸									
廃アルカリ									
廃プラスチック類	24 25				24 25			8 25	
紙くず									
木くず	415 420				415 420			415 420	
繊維くず	6 8				6 8			6 8	
動植物成残さ									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず									
ガラスくず及び陶磁器くず	48 50				48 50			48 50	
鉱さい									
がれき類	3937 3500				3937 3500			3937 3500	
動物のふん尿									
動物の死体									
ばいじん									
石綿含有産業廃棄物	3 10				3			10	